プレスリリース

特別展

生誕 150 年 杉浦非水と『非水百花譜』

【川越市立美術館】モダンデザインの先駆者・杉浦非水 生誕 150 年記念
川越で初公開され反響を呼んだ『非水百花譜』原画、100 年の時を経て完成版画と対峙！

川越市立美術館では、日本のグラフィックデザインの礎を築いた図案家・杉浦非水（1876-1965）の生誕 150 年を記念し、その代表作である木版植物図譜『非水百花譜』に光を当てた特別展を開催いたします。

■『非水百花譜』とは？

『非水百花譜』は、大正 9 年～11 年（1920-22）に春陽堂から 600 部限定で発行された、非水の描く植物写生図を木版画にした 100 図セットの画集です。 1 図ごとに解説・灯影式写生図（シルエット図）が付属した、大規模な出版事業でした。非水のそれまでの図案集とは異なり、本作は図案になる前の写生を集成した点が大きな特徴です。

■ 2023 年の原画初公開からさらなる深化へ

令和 5 年（2023）、当館で実施した特別展にて、非水が戦時中に川越へ疎開させていた資料群（「非水疎開資料」）から発見された『非水百花譜』の原画 71 点を初公開し、大きな注目を集めました。
その後の継続的な調査により、現在は他機関の所蔵品を含め、同花譜に関連する原画は 112 図 にのぼることが判明しています。本展は、これら散逸していた原画を可能な限り集約し、名作の全貌を網羅する「決定版」となります。

■ 本展の 4 つの見どころ（取材ポイント）

1.【圧巻の比較展示】「原画 vs 版画」の競演

各地より集結した精緻な原画と、完成した木版画を対比して展示。非水の卓越したデッサン力が、職人技を経ていかに美麗な木版画へと昇華されたのか、その過程を可視化します。

（左）『非水百花譜』第 19 輯「おにげし」 1922 年
公益財団法人平野美術館蔵
（右）原画「おにげし」 1918 年 個人蔵（非水疎開資料）

2.【新発見・新出資料】構想過程を読み解く

百花譜に採用されなかった未版刻の原画や、最新の調査で明らかになった新出資料を公開。100 年前、非水がどのような熱量で『非水百花譜』を構想したのか、その試行錯誤の跡を辿ります。

3.【独自の視点】モダンを演出する「影(シルエット)」の役割

『非水百花譜』を構成する「灯影式写生図（シルエット図)」にも着目。シルエットという手法が、彼の図案において果たした装飾的・象徴的な役割を検証します。

『非水百花譜』灯影式写生図原画「八角金盤」 1919 年
個人蔵

『夜の調べ』(セノオ楽譜） 表紙
1915 年
個人蔵(非水疎開資料)

4.【画業の俯瞰】非水疎開資料で辿る「非水の歩み」

川越に大切に守り伝えられてきた非水疎開資料から、代表作を厳選。グラフィックデザイナーとして、そして芸術家として時代をリードした非水の多彩な画業を、コンパクトに紹介します。

ポスター「東洋唯一の地下鉄道　上野浅草間開通」 1927 年
個人蔵(非水疎開資料)

「『非水百花譜』はこうして作られた」
100 年前のデザインの現場を覗き見るような、知的興奮に満ちた展示を、ぜひ貴社媒体でご取材ください。

プレスリリース

――――――――――――――――

【報道関係者向け内覧会のご案内】

一般公開に先立ち、報道関係者の皆様を対象とした内覧会を開催いたします。会場内の撮影や担当学芸員への個別取材も可能です。

＊日時：2026 年 10 月 16 日（金） 15:00～17:00

＊会場：川越市立美術館 地下 1 階 企画展示室

＊内容：担当学芸員による展示解説（15:30～ ）、会場内撮影、質疑応答

＊申込：10 月 15 日（木）までにお電話またはメールにてお知らせいただけますと、資料の用意がスムーズです。 ※当日受付にも対応します

――――――――――――――――

【開催概要】

会　　期：2026 年 10 月 17 日（土）～12 月 13 日（日）

開館時間：午前 9 時～午後 5 時（入場は午後 4 時 30 分まで）

会　　場：川越市立美術館（埼玉県川越市郭町 2 丁目 30-1）

休 館 日：月曜日（ただし 11 月 23 日は開館）、11 月 24 日（火）

観 覧 料：一般 700 円（560 円） 大高生 350 円（280 円） 中学生以下無料

＊（ ）は 20 名以上の団体料金

＊ 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をご持参の方、及びその介護者 1 名は無料

＊着物で来館された方は団体料金でご観覧いただけます

＊11 月 14 日（埼玉県民の日）、12 月 1 日（川越市民の日）、12 月 6 日（12 月第 1 日曜日）は無料観覧日

主　催：川越市（川越市立美術館）

助　成：芸術文化振興基金

【関連事業】

■講演会「杉浦非水のデザイン」（聴講無料）

講師：前村文博氏（宇都宮美術館学芸課係長）

日時：11 月 29 日（日） 午後 2 時～

会場：アートホール

定員：60 人（先着）

申込：10 月 1 7 日（土）午前 9 時より、電話または電子申請

■学芸員ピンポイント小話（申込不要・聴講無料）

①「『非水百花譜』原画のいろは」

日時：10 月 25 日（日） 午前 11 時～（30 分程度）

会場：アートホール

②「灯影式写生図（シルエット図）のこと」

日時：11 月 8 日（日） 午前 11 時～（30 分程度）

会場：アートホール

■学芸員による展示解説（申込不要・要特別展観覧券）
日時：①10 月 31 日（土）　午後 2 時～
②11 月 22 日（日）　午後 2 時～（手話通訳付き）
③12 月 9 日（水）　午前 11 時～
会場：企画展示室

■初日プチ工房「非水図案の缶バッジを作ろう」（申込不要・参加費：200 円）
日時：10 月 17 日（土）　10 時～15 時（受付時間）
会場：エントランス

■ワークショップ「自分の絵を千代紙にしよう」（参加費：200 円）
日時：11 月 14 日（土）※無料観覧日（県民の日）
①9 時 30 分～　②11 時～　③13 時 30 分～　④15 時～
12 月 6 日（日）※無料観覧日（12 月第 1 日曜日）
①9 時 30 分～　②11 時～　③13 時 30 分～　④15 時～
会場：アートホール
定員：各回 16 人（先着）
申込：10 月 17 日（土）午前 9 時より電子申請

【画像データ提供について】
本リリースの掲載作品ほか、展示作品の広報用画像データ（高解像度）をご用意しております。掲載をご希望の際は、お気軽に担当までお問い合わせください。

【本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み】
川越市立美術館（学芸員・折井貴恵）
〒350-0053 埼玉県川越市郭町２丁目３０－１
電話 049-228-8080　FAX049-228-7870
メール：bijutsu@city.kawagoe.lg.jp
公式 HP：https://www.city.kawagoe.saitama.jp/artmuseum/